



聖隸学園中長期経営計画

(2016年度から2025年度)について

聖隸学園 専務理事 小柳 守弘

聖隸学園では、2025年度までの第四次中長期経営計画を策定しました。この中長期経営計画におけるポイントは、「建学の精神であるキリスト教精神に基づいたこども園から専門職大学院(メディカルスクール)までの一貫したグローバル化の構築」です。

こども園では、今年度から正課に「イングリッシュ」を加え、国際教育を実施しています。中長期経営計画重点項目として、キリスト教精神を基盤とした英語イマージョン教育による小学校設置構想を掲げています。中・高等学校では、英語力強化のため、アカデミックコースを立ち上げる計画です。大学では、リハビリテーション学部に国際リハビリテーションコース、大学院に高度リハビリテーション専門職コース設置に向けた準備を進めています。

こども園から小学校、中・高等学校、大学、メディカルスクール進学を見据えたグローバル化を図るため、学園全体で連携して準備を進めています。

※これまでの海外視察医学教育機関

- 2014年10月 フィリピン大学、St.Luke's College of Medicine、セブ医科大学(フィリピン)
- 2013年 9月 韓国教育部(韓国ソウル:日本でいう文部科学省)、GACHON大学(韓国仁川)、CAU大学(韓国ソウル)
- 2012年12月 プトラ・マレーシア大学(マレーシア クアラルンプール)
- 2011年12月 ディーキン大学、モナシュ大学(オーストラリア)
- 2010年 8月 デューク大学シンガポール校(シンガポール)
- 2009年 6月 パートナーズ・ハーバード・メディカル・インターナショナル(アメリカ)

聖句

憐れみ深い人々は、幸いである、その人たちは憐れみを受ける。

(マタイによる福音書5章7節)

聖書のことば

聖隸学園宗教主任 永井 英司

イエスは弟子たちと共に宣教の旅に出ます。その初めから多くの教えと業とをもつて、苦しんでいる人々の心や体を癒されました。

新約聖書の福音書を書いたマタイは、5章から7章にイエスが人々の前で説いた「山上の説教」と呼ばれる教えの数々を書き残しています。

その時のようです。イエスは教えを語り始める時、山に登ぼられ人々の近くに「腰を下ろし」て教えられた、と記されています。人々に寄り添つておられたことがうかがえます。

多くの教えが語られる中、7章12節には黄金律「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」と呼ばれるイエスの教えが記されています。

本学は「生命の尊厳と隣人愛」を建学の精神として謳っています。その隣人愛の意味がここに宣言されています。

旧約聖書の中で「律法の書」と呼ばれているレビ記19章18節に「自分自身を愛するように隣人を愛しなさい」という教えがでています。

イエスはこの教えの持つ重要性について説き明かし、何よりも互いが実践するようにと命じられ、自らその範を示して下さいました。

今日もなお「主は世界中至るところを見渡され、御自分と心を一つにする者を力づけようとしておられる。歴代誌下16:9」のです。神の熱情をここに見ます。

TOPICS



▲新たに整備した学生用第4駐車場

聖隸学園では毎年、大学・大学院、中・高等学校および専門学校の学生を対象に満足度調査を実施しています。満足度が低い項目について、その重要度や緊急性を判断して、教育内容や施設設備を充実させています。

これまで大学では、「昼食時の学生ホールの混雑緩和」「通学の利便性の向上」「学内PCの利用環境の充実」に取り組んできました。

学生ホールは数年前から食事をするスペースの拡張を進め、昨年度に2号館2階学生ホールの座席を28席増やしました。通学で多くの学生が乗用車や路線

バスを利用していることから、昨年度に学生用駐車場の増設（88台増）と浜松駅からキャンパスまでの直通スクールバスの運行を始めました。

また、学内PCの利用環境が充実するよう、特に学生からの要望が多かった学内ネットワーク（Wi-Fi接続）環境の整備を進めています。

中・高等学校においても、「授業アンケートを通じた授業改善」「朝読書（高校のみ）の充実」「体育施設の昼休みなどでの利用機会の充実」について、引き続き改善に取り組んでまいります。



▲座席数を増設した2号館2階学生ホール

2016年度満足度調査結果より

ジョン・カミツカ氏のピアノコンサートが行われました

5月31日（水）、6月1日（木）に本学に隣接する遠州栄光教会三方原礼拝堂で世界的ピアニストジョン・カミツカ氏のピアノコンサートが行われました。カミツカ氏は昨年、アメリカ



▲教会でのカミツカ氏コンサートの様子

において活躍する著名なピアニストとして「ヤマハアーティスト」に選ばれました。コンサートはヤマハ株よりコンサートグランドピアノ「S6」をお借りして演奏しました。聖隸学園長谷川理事長の招待により、クリストファーこども園らいおん組（年長組）、本校中学1年生、本校音楽系部活所属の中・高校生、介護福祉専門学校1年生、そして大学共通科目「音楽」受講学生がコンサートに参加しました。



▲カミツカ氏による特別ピアノレッスンの様子

ました。耳で聴くだけでなく、体全体でカミツカ氏から溢れ出る音楽を感じることができました。世界で活躍するピアニストの迫力ある演奏を間近で鑑賞し、「本物」の音楽に触れる貴重な体験となりました。

6月2日（金）には大学社会福祉学部こども教育福祉学科の学生3名のピアノ演奏に対して、カミツカ氏が手取り足取り情熱的に指導をし、他の学生たちもその指導内容を共有しました。最初はそつなく演奏していた学生たちの曲は、指導が終わる頃には魂が注がれた曲へと変化を遂げていきました。作曲者の考えを自分なりに解釈し、「音」を楽しむという本質をカミツカ氏から学びました。来年も本学園で演奏してくださることを楽しみにしています。

TOPICS

学園照明のLED化について

聖隸学園では地球環境への配慮、省エネ対策として、校舎等照明のLED化を計画的に進めていきます。

2016年度は大学1号館地下から3階までの照明をLED化と併せ、学生ロッカーリー室(地下)、各階トイレについては、自動センサーを付け、不要な点灯時間を減らしました。LED化した結果、特に、玄関やスチューデントプラザの入口については、違和感なく、明るい雰囲気が感じられるようになりました。また、掲示版の照明も取り替えましたので、見やすくなつたとの声もあります。



▲スチューデントプラザ入口
▲大学1号館3階実習室

■今後のLED化計画

大学、中・高等学校の照明を2020年度までにLED化する計画です。今後4年間で、大学8500万円、中高5200万円 計1億4000万円を見込んでいます。

施設/年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
大学		1号館		2、3号館		
中高	野球場		校舎、体育館			

インド聖隸希望の家からデイルさんが 福祉研修に来日します

聖隸学園は聖隸グループの海外の二つの福祉法人（インド、ブラジル）を支援し、クリスマス献金をお送りするなど交流を続けています。そのうちのひとつである「インド聖隸希望の家」は、1989年にインドのケララ州で設立された心身障がい者の生活・自立支援施設で、代表のア布拉ハム・ヴァルゲーゼさんが、今から30年前に国内の聖隸グループ各法人の知的障がい者の施設等で見学・研修を積み、帰国後に始めた事業です。本学社会福祉学部の国際福祉実習の施設であります。

助けを必要とする人々への限りない愛の精神と長谷川保をはじめとする聖隸を創立した人々の奮闘の歴史を学び、6ヶ月にわたり聖隸の福祉事業を体験したアブラハムさんは、歯科医の学業を終えてインド聖隸希望の家に自分と同じように聖隸グループの精神と福祉を学んで欲しいと願っています。

デイルさんは今年9月から12月まで、聖隸グループの知的障がい者及び高齢者の施設で見学・実践をしながら、本学大学院社会福祉研究科で授業を聴講して日本の福祉について学ぶ予定で、帰国後は、インド聖隸希望の家が高齢者や路上生活者に福祉の支援を推進する役割を担うことになっています。



▲デイルさん



▲インド聖隸希望の家の皆さん

聖隸グループキリスト教信徒交流会 今年は9月に開催

毎年秋に開催される聖隸グループキリスト教信徒交流会には、国内の聖隸グループ（キリスト教精神を基本規則に掲げる聖隸学園、遠州栄光教会、聖隸福祉事業団、十字の園、小羊学園、牧ノ原やまばと学園、神戸聖隸福祉事業団）で働くクリスチヤンを中心とする役員・職員が集まります。大きく発展した聖隸で働く者に今、最も求められているのは、「聖なる神の奴隸（聖隸）」として神と人に仕えようとした聖隸グループの医療・福祉・教育の事業の原点を知りその精神を継承していくことです。

今年は9月23日（土・祝）に聖隸学園を会場として行われます。テーマは「聖隸の源流、先達者の思いを知り、伝える」として社会福祉法人十字の園が幹事法人を務めます。十字の園平井章理事長の基調講演「創立の精神（ところ）の継承（バトンタッチ）」のほか、デイルさんによるインド聖隸希望の家の現況報告も予定されています。



▲聖隸福祉事業団が幹事法人となり開催された昨年の信徒交流会の様子

TOPICS

聖隸クリストファー中・高等学校

さらなる中高の一貫・一体化を

聖隸クリストファー中・高等学校 校長 茨城 久一郎

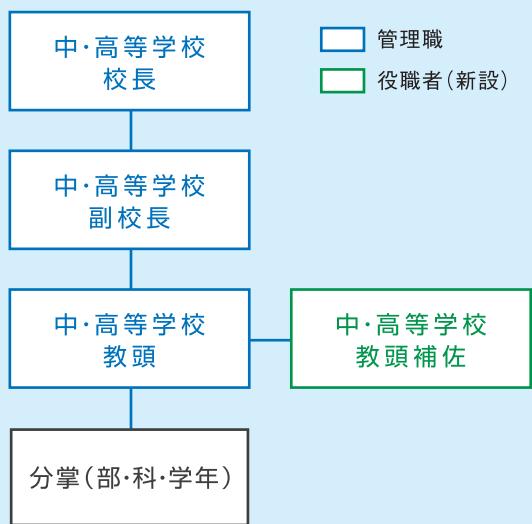
2017年度を迎えるに当たり、中・高等学校の組織の改編を行いました。

昨年度までは、中・高等学校校長のもとに高校教頭と中学教頭、そのもとに宗教部をはじめとする分掌が置かれました。また中学開設年度から中高一貫推進室を設置し、ほぼ月に一度の推進室会議による協議が大きな役割を果たし、一貫・一体化は推進されてきました。

そこで高校教頭と中学教頭を中・高等学校副校長と中・高等学校教頭とし、業務の指示命令系統を一本化し、より強固な一貫・一体化を図りました。副校長には公立高等学校から上村敏正先生、教頭には「聖隸の生き字引」である敷浪いづみ先生が就任しました。

また、業務が教頭に集中して遅滞を起さないように教頭補佐を設け、教頭の指示に従つて業務を遂行します。副校長教頭が分掌の業務分担をすることでも、業務の迅速化を図ります。

新組織体制



新副校長からの ごあいさつ

聖隸クリストファー中・高等学校

副校長 上村 敏正



4月1日の新入生オリエンテーションから聖隸クリストファー中・高校

等学校に勤務させていただきまし

た。その後、始業式、入学式、学園の関係する式典に参加いたしましたが、全てが礼拝から始まるのに、公立高校に身を置いていた私はまさに驚きの連続でした。しかし、礼拝や讃美歌は厳粛であり、神聖なる気持ちに包まれました。そんな新鮮な気持ちで学園における勤務がスタートしました。

この学園に身を置くことになり、心に響き、肝に銘じておこうと思われたことは、長谷川了理事長から聖隸の歴史や建学の精神「自分のようにあなたの隣人を愛しなさい」についてのお話と聖隸歴史資料館での説明でした。長谷川保、八重子夫妻、そのほかにこの聖隸のために無私無報酬でご尽力くださった人々のご努力は、まさに隸(しもべ)の道であり、「聖なる神様の奴隸として、生涯キリスト者としての道を歩む」聖隸の精神であつたと思われます。

この歴史と精神を持つ我が校から、幅広い人材が育ち社会で活躍されるよう、一役を担えたらと思つております。

進路報告と今後の方向性

聖隸クリストファー中・高等学校 進路指導部長 村重 光時

昨年度の国公立大学入試は、薬学部の合格者が10年ぶりに出でおり、横浜市立大1名、静岡大3名、静岡文化芸術大3名、浜松医科大3名など地元を中心に合格者は21名でした。私立大学入試は、聖隸クリストファー大の合格者のべ61名を筆頭に、早稲田・I.C.U.・明治・青山学院・中央・法政・関西学院・立命館・津田塾・明治学院など様々な大学に多くの合格者を出しています。

今年度は、聖隸クリストファー大学を始め、国公立大学や就職に有利な私立大学の合格者数の増加を目標にして、授業・講座・個別指導などを更に充実させていきます。進路決定のためには、基礎学力の定着が大切なので、きめ細かな指導をとおして生徒の成長を促し、生徒一人一人の進路希望を叶えていきたいと考えています。

これから教育や入試制度は、グローバル化とICT化の影響を受け、思考力や表現力を重視したものへ変わろうとしています。本校でも、新制度への対応を検討しています。進路指導部では、担任による個別面談、小論文指導をとおしての表現力の育成、計画的な模試の実施、文理選択や科目選択の適切な指導など、生徒一人一人のための丁寧な進路指導を心掛けていきます。

2016年度の合格実績 (現役のみ)

■国公立4年制大学■

富山大学(薬学部)・横浜市立大学
静岡大学・浜松医科大学

静岡文化芸術大学

茨城大学・山口大学

尾道市立大学

■私立4年制大学■

早稲田大学・国際基督教大学

明治大学・青山学院大学

中央大学・法政大学

関西学院大学

立命館大学・津田塾大学

明治学院大学

日本大学・駒澤大学

聖隸クリストファー大学

TOPICS

聖隸クリストファー中・高等学校

セミナーハウスの利用状況と その効果について

聖隸クリストファー中・高等学校 英数科長 野間 賢一

「学力向上できる環境をより一層ととのえる」という目的のもと、新たな学びの場である「セミナーハウス」が校舎東側に昨年度8月に完成し、利用できるようになりました。毎日放課後の自習室として、勉強合宿時の自習室・宿泊場所として、また、生徒と教員との面談・出願検討会の場所として利用されています。



▲自習ブースの様子

放課後の自習室に関しては、中学生から高校生まで幅広い学年の生徒たちが

勉強合宿に関しては、今年6月までに

計9回行いました。高校3年生希望者、

高校2年生英数科生徒、高校2年生普通

科聖隸クリストファー大学希望者などを

対象とした合宿が企画され、それぞれの目的のもと集中的に学びました。

また、今年度は高校1年生全員を対象にクラス作りや望ましい生活習慣、学習習慣を身に付けることを目的として、クラス単位でオリエンテーション合宿を実施しました。

42人を収容する教室「セミナールーム」では、授業や放課後の一講座、高校3年生の受験先を検討する会などが行われています。特に1月に行われた国公立大学出願検討会では、5教科担当者や担任、学年主任、進路指導部長、英数科長などが参集し、生徒一人一人の受験大手を長時間、多面的に検討しました。そこで作成した学校案を、クラス担任が保護者同席の出願面接に生かしました。粘り強い進路指導が生徒たちの進路先を切り開く結果となりました。



▲セミナーハウス外観

この度、学長に就任いたしました大城昌平でございます。建学の精神であるキリスト教精神に基づく「生命の尊厳と隣人愛」に裏付けられた保健医療福祉の人材育成に注力し、社会の期待に応え得る大学に発展するよう誠心誠意尽くします。よろしくお願いいたします。

今年度、これから10年の中長期事業計画「未来創造躍進プラン」を策定いたしました。ビジョンは、「保健医療福祉の未来を創造する教育・研究・実践のフロンティア大学」に成長することです。このプランは、建学の精神を大學運営の中心に置くことを再確認し、その上で新たな価値創造を促す4つの柱（①教育・研究のさらなる充実、②地域との実践的連携の推進、③国際化の推進と貢献、④大学運営の基盤強化）からなります。この事業計画を着実に推進し、建学の精神の継承とともに革新・創造を目指します。

また、尚一層、学生一人ひとりが聖隸の精神を持つた専門職業人として社会に貢献できるよう、学生教育に努めて参ります。今後とも一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

新大学学長からの ごあいさつ

聖隸クリストファー大学

聖隸クリストファー大学 学長 大城 昌平



2016年度卒業生・修了生の 就職状況(2017年5月現在)

2016年度卒業

生・修了生の就職率

は100%です。保

健医療福祉の専門

職者として325名

(97.6%)が病

院・福祉施設・こど

も園などで社会人

としてのスタート

を切りました。看護

学部の就職は、看護

師が126名、保健

師が8名、養護教諭

が1名でした。進学

者は7名全員が本

学の助産学専攻科

です。社会福祉学科

では、社会福祉士や

精神保健福祉士と

して5名が公務員、

4名が医療機関へ

就職しました。こども

学 部	学 科	卒業者数	進学者数	就職 希望者数	就職者数 ()内は県内・愛知県 東三河地域への就職者数	就職率 [*]
看 護 学 部		148	7	136	136(107)	100.0%
助産学専攻科		17	0	17	17(13)	100.0%
社会福祉 学部	社会 福祉 学 科	36	1	34	34(33)	100.0%
	介 護 福祉 学 科	14	0	14	14(11)	100.0%
	こども教育福祉学科	46	0	46	46(46)	100.0%
リハビリ テーション 学部	理 学 療 法 学 科	32	0	32	32(25)	100.0%
	作 業 療 法 学 科	32	0	32	32(21)	100.0%
	言 語 聽 覚 学 科	23	0	22	22(12)	100.0%



▲病院説明会の様子(在学生対象)



▲福祉施設説明会の様子

※就職率は、就職希望者に占める就職者の割合です。

TOPICS



▲1年生と2年生交流会の様子

聖隸クリストファー大学介護福祉専門学校

介護福祉専門学校完成年度を迎えて

聖隸クリストファー大学介護福祉専門学校 校長 横尾 恵美子

今年4月に2期生26名が入学しました。1期生21名を含め47人の学生の楽しそうな声が2階の教室から聞こえます。2年生は1年生を迎えるために、いろいろと準備をしてきました。学生の一番のお気に入りのスペースは1階にある実習教育室です。新入生のための椅子やテーブルを準備して、より多くの学生が使用できるよう素敵にレイアウトをしながらおしていました。

また、5月11日に交流会を開催しました。2年生が1年生を歓迎するため、会場のレイアウトから当日のスケジュール、軽食の買出し等すべて企画・運営を行いました。最初は緊張していた1年生も後半には先輩たちと懇談をしながら、楽しいひと時を過ごすことができました。

1年生も2年生も6月から実習が始まります。1年生は初めての実習なので少し心配しているようですが、2年生は3回目の実習なので、むしろ楽しみにしているようです。また2年生はすでにほとんどの学生の就職先が決まっています。

2年生は委員会活動等について1年生に優しく教えているところです。穏やかな時間が培われていていると感じることができます。専門学校の伝統の出合いに感謝をし、一日一日を大切に過ごしていきたいです。



▲2年生就職活動の様子

クリストファーこども園

副園長からのごあいさつ

クリストファーこども園 副園長 山崎 五月



今年度より副園長を拝命いたしました。7年目を迎えたこども園で、新たな役職である副園長として、自分の役割を日々模索しておりますが、精一杯務めていきたいと思っております。

私が今まで子どもたちと向き合った上で大切にしてきたことは、当たり前のことはあります『一人ひとりの思いに寄り添うこと』です。目に見える姿だけでなく、目に見えない心の内面に目を向けることで立場や役職が変わっても、一人の保育者として、子どもたち、保護者の皆様、そしてスタッフ一人ひとりの思いに寄り添いながら、隣人愛の心を持つて過ごしていきたい。お互いがお互いを支え合い、良い人間関係の中で子どもたちが心豊かに育つことができるような環境作りを目指していきたいです。そして、皆が共に育ち合うことができる子ども園でありたいと願っています。

こども園の近況について

クリストファーこども園 主幹保育教諭 仲 恵子



▲レイ先生の英語イマージョンでの運動遊び



▲パーカー先生の英語クラス

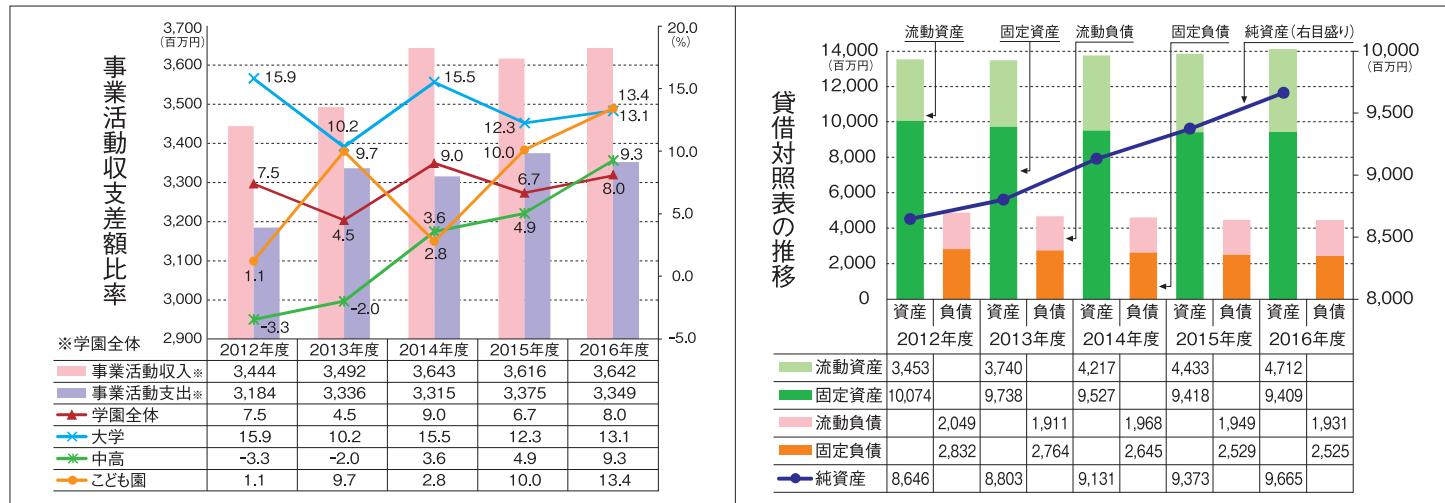
こども園の英語プログラムは、英語を話すことではなく、豊かな国際感覚を養うことを目的としています。世界には多様な文化があり、様々な人が暮らしていること、英語を通して思いを伝い合えることには、気付き、伝える楽しさを知ること、言葉や人種の違いはあっても相手を理解しようとすることなど、園生活動の中で、英語とともに相手の人格に触れながら、互いに愛されながら、互いに愛される体験を存分に味わって欲しいと思います。隣人愛の心を持つて、世界に羽ばたいて欲しいと願っています。

今年度より、『世界に対する視野を広げ、コミュニケーション能力を豊かにする』ことを基本目標とし、英語プログラムを取り入れています。年長組対象に、フィリピン出身バーナー先生による英語クラスを始めました。また、インド出身ナディツ・シユサンとランチの準備をしながら楽しく交流しています。さらに、課外活動として、オーストラリア出身のレイモンド先生の英語イマージョンの運動遊びを行っています。長時間椅子に座り、一斉的に英語を学ぶのではなく、生活の中で自然と英語に浸りながら、楽しく活動をしています。

2016年度決算における財務状況および2017年度予算の概要

◆2016年度決算について

- 1.学校法人の事業は中長期経営計画に基づいて推進しており、2016年度の財務状況は学園全体の収支(事業活動収支差額)がプラス8.0%（2億9282万円）と計画を上回って改善しております。（大学法人の全国平均値は4.4%です。）※事業活動収支差額は損益計算書の当期利益にあたります。
- 2.2016年度末の総資産141億2137万円に対し、有利子負債は22億6137万円となりました。
- 純資産額についても2億9282万円増となり、学園新規事業用財源も24億7339万円確保できる見通しとなりました。

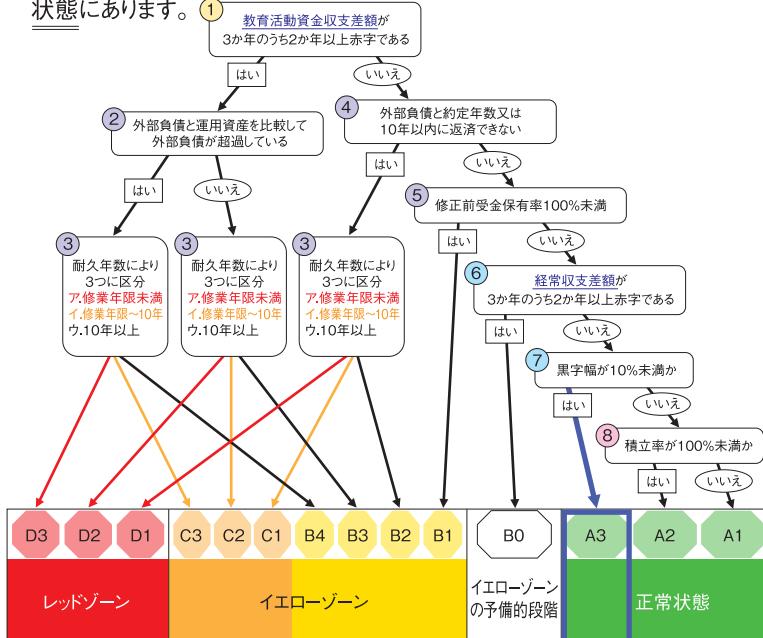


各学校の状況

- 大学の収支は安定した状況を継続しております。2016年度は学生の通学環境整備の一環として、学生駐車場の整備、スクールバスの導入・運行を開始しました。また、学園では、環境への配慮、省エネ対策として、校舎等照明のLED化を進めております。2016年度は大学1号館地下～3階まで実施し、2017年度は1号館の残り階を行う予定です。
- 専門学校は第1期生22名を迎えるスタートしました。本学の特色を活かし、大学の学修環境を共用し、専門学校教員と共に大学・大学院教員が授業を行い、学生達は様々な知識・技術を習得しています。2017年度は26名が入学しました。
- 中・高等学校は2016年1月に着工したセミナーハウス増築工事が8月に竣工し、毎日放課後、自学自習の場として利用しています。2017年度入学生からは、望ましい生活習慣・学習習慣を身につける目的で、全クラスオリエンテーション合宿を行いました。増築総経費は249,133千円となりました。収支面では、生徒数増の影響もあり、収支差額83,515千円となりました（収支差額比率9.3%）
- こども園は、安定して園児を確保できており、収支面においても収支差額29,852千円となりました。特に補助金が増加しましたが、その資金を保育教諭の充実に充当している為、人件費が増加しております。今後は、補助金と人件費のバランスをどのように保つかが課題となります。

◆経営判断指標に基づく学校法人経営状態の区分

日本私立学校振興・共済事業団では、学校法人の経営状態を指標により14区分に分類しています。2016年度決算についてこの指標による判定の結果、本学園は上位から3番目のA3ランクに分類され、財務状況は正常な状態にあります。



2016年度決算について、詳しくは学園ホームページ(<http://www.seirei.ac.jp/gakuen/financial/>)の財務計算書類、事業報告書をご覧ください。

2017年度事業計画および予算の概要

予算は各学校の事業計画に基づいて編成し、日常の教育研究活動経費のほか、下記の内容について重点的に予算計上しています。

- グローバル人材育成に向けた新規事業、中長期経営計画の推進（法人）
- 教育改革の継続的推進（大学）
- アクティブ・ラーニングの継続的推進（大学、専門学校）
 - シミュレーション教育の導入・推進（看護学部）
 - タブレット型パソコンの必携化（リハビリテーション学部）
- 国際化とグローバル人材の育成（大学）
- 就職支援プログラムの充実、学生支援（大学、専門学校）
- 実践力に優れた介護福祉士教育の実施（専門学校）
- 園外保育の充実、国際教育（英語）の実施（こども園）
- 教育・学習・保育環境の整備
 - 照明のLED化（大学校舎、中高体育館）
 - 体育館の熱中症対策（中・高等学校）
 - ICT環境（無線LAN、セキュリティ対策）の整備（大学）
 - 園庭、保育環境の充実（こども園）

2017年度は上記のような事業計画を展開し、法人全体の収支差額はプラス5000万円（事業活動収支差額1.4%）程度にとどまる見通しです。すべては中長期経営計画に沿って進んでいます。



聖隸クリストファー大学 オープンキャンパス

7.8 土 14:00~16:30 社会福祉学部 推薦入試・AO入試説明会 同時開催	8.11 金祝 11:30~16:00 看護学部 リハビリテーション学部 社会福祉学部 助産学専攻科	8.26 土 11:30~16:00 看護学部 リハビリテーション学部 社会福祉学部 助産学専攻科	9.9 土 14:00~16:00 社会福祉学部	11.4 土 10:00~16:00 看護学部 リハビリテーション学部 社会福祉学部 聖灯祭・ホームカミングデー 同時開催
---------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------



聖隸クリストファー大学介護福祉専門学校 オープンキャンパス

7.8 土 14:00~16:30	8.11 金祝 11:30~16:00	8.26 土 11:30~16:00	9.9 土 14:00~16:00	11.4 土 10:00~16:00 聖灯祭同時開催
-----------------------------	-------------------------------	------------------------------	-----------------------------	-----------------------------------------



聖隸クリストファー中・高等学校 イベント情報

高等学校イベント	中学校イベント
7.30 木 9:00~12:00 オープンスクール	7.22 木 8.26 土 9:00~12:00 オープンスクール
11.5 木 9:00~12:00 秋の体験入学	7.21 金 9.8 金 10.27 金 18:00~20:00 ナイトオープンスクール
12.2 木 9:00~12:00 入試説明会	9.9 土 9:00~11:00 オープン模試【基礎】
12.9 木 9:00~12:00 英数科・特進説明会	10.28 土 9:00~11:00 オープン模試【標準】【特待】

※詳細および他日程につきましては各HPにてご確認ください。

スクール生
募集中!

聖隸テニススクール・英会話スクールについて

聖隸学園では地域の皆様への生涯スポーツおよび生涯学習の貢献を目的として、

「テニススクール」および「英会話スクール」を開講しております。

年度途中の入会も随時受付しております。興味のある方は下記までお問い合わせください。

聖隸テニススクール

ジュニアクラス（主に小学生対象）と一般クラスがあり、約200名の方がレッスンを受講されています。現在、ジュニアクラスと聖隸クリストファー中・高等学校硬式テニス部との連携強化を図っております。本校硬式テニス部に入部した上位の生徒さんは、本スクールヘッドコーチの森口コーチより強化指導を受けられます。※森口コーチは全国上位入賞したジュニア選手を多数育成しています。

開講日／月・水・金 13:00~、17:15~、19:00~（1レッスン90分）



聖隸英会話スクール

火・水曜日の昼と夜に合計6クラスを開講しています。レベルは初級～上級、教室の場所は大学5号館です。高校生から80代の方まで、幅広い年代の方々が在籍しています。クリスマスや年度末には、他のクラスの受講生や講師の方々と交流しながら英会話の勉強を楽しんでいただけるイベントがあります。

開講日／火・水 13:30~または19:00~（1レッスン90分）



※詳細はHPにてご確認ください。

聖隸学園

検索

お問い合わせ先：聖隸学園 法人事務局 企画部 TEL053-436-5311